

会 計 管 理 局 (旧出納長室)

第1 審査の概要

1 審査の対象

(1) 一般会計

(2) 財 産

2 実地審査場所

会計管理局

3 審査の方法

知事から提出された歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、会計管理局(旧出納長室)執行分を審査した。

審査に当たっては、

(1) 決算計数は、正確であるか

(2) 予算の執行は、適正かつ効率的になされているか

(3) 資金は適正に管理され、効率的に運用されているか

(4) 財産の取得、管理及び処分は、適正に処理されているか

などに主眼を置き、決算書等及び証拠書類の照合等を行うとともに、関係部局から決算についての説明を聴取するなどの方法により審査を実施した。

第2 審査の結果

1 決算計数について

審査に付された一般会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の計数は、誤りのないものと認められる。

2 事業執行等について

特に意見を付する事項はない。

第3 決算の概要

1 歳入歳出決算の状況

(1) 一般会計

ア 歳入

(単位：千円、%)

科目(款)	予算現額	収入済額	比較増()減額	収入率
使用料及手数料	10	0	9	0.0
財産収入	1,345,717	897,042	448,674	66.7
諸収入	130,835	1,013,554	882,719	774.7
計	1,476,562	1,910,597	434,035	129.4

歳入は、第7款使用料及手数料ほか2款であり、予算現額14億7,656万余円、収入済額19億1,059万余円、比較増額4億3,403万余円、収入率129.4%である。

歳入の主な内容は、

- ・財産収入のうち、財政調整基金等の運用による利子及配当金 8億9,704万余円
 - ・諸収入のうち、歳計現金等の預金利子 10億687万余円
- である。

イ 歳出

(単位：千円、%)

科目(款)	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総務費	4,214,000	3,434,184	0	779,815	81.5
公債費	9,000	153	0	8,846	1.7
計	4,223,000	3,434,338	0	788,661	81.3

歳出は、第2款総務費及び第15款公債費の2款で2項4目に区分し執行しており、予算現額42億2,300万円、支出済額34億3,433万余円、不用額7億8,866万余円、執行率81.3%である。

総務費の主な執行内容は、

- ・職員費及び財務会計システム等に要したもの
(項)会計管理費 (目)管理費 21億5,214万余円
- である。

2 財産の管理状況

ア 財産

区 分	平成 1 8 年度末現在高	平成 1 7 年度末現在高	増 () 減
1 物 品	2 点	2 点	0 点
2 基 金	100,000,000 円	100,000,000 円	0 円